

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要					
事業開始年度	平成17年			根拠法令・例規等	ホームページ運営方針
総合計画	大項目	基本目標	05	住民主体の協働のまちづくり	問 担当課(室) 総務課 合 職・氏名 係長 河 井 健 治 先 電 話 0869-64-1800 このシート作成に要した時間 2.0 時間
	中項目	基本施策	01	住民主体で進めるまちづくり	
	小項目	施策	01	広聴広報	
事務事業名	05	ホームページ作成事業			

事業の意図する成果とつなげる成果指標を設定

事業の目的		
対象(誰・何に対して)	インターネット環境にある市民(市内外を問わず備前市の情報を知りたい人)	
目的(何のために)	利用者の利便性を考慮し、分かりやすく行政情報を提供する機能や利用しやすい市役所のポータルサイトとしての機能充実を図る	
事業の意図する成果(どのような状態にしたのか)	閲覧しやすいトップページに改良し、内容を充実させることでアクセス数を増やす	

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績					
細事業名	事業の説明	優先度			
ホームページコンテンツ作成事務	「広報びぜん」のPDF版、テキスト版及び月間の「行事予定」の更新掲載とメールマガジンの発行、「クロースアップびぜん」の掲載・更新を日々行い、市内の動きを市民に伝える				
目的を達成するため実施した事業					

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
決算額	直接事業費	千円	0	0	0
	必要人員(人件費)	千円	0.07人 649	0.07人 651	0.12人 1,040
	事業費	千円	649	651	1,040
	国県支出金				
	受益者負担				
財源	繰入金	千円			
	市債				
	その他( )				90
一般財源		649	651	950	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
結果指標	クロースアップびぜん年間掲載件数	説明	画像付きお知らせ記事		
	結果指標量	件	231	260	386
	対前年比	%	-	112.6%	148.5%
	活動コスト	円	649,000	651,000	1,040,000
	単位当たりコスト		2,810	2,504	2,694

(平成22年度事業)

事業の成果		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
成果指標名	アクセス件数	目標値(A)	2000000	2000000	2500000	3000000
		実績値(B)	2117957	2419592	2643513	到達目標値
		達成率(B/A)	105.90%	120.98%	105.74%	3000000
成果指標設定の考え方・式や説明						
市民等の市ホームページへのアクセス数を指標とする						

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	B
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	C
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参加している	B

事業の目的やその数値目標がある成果指標を評価

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	8月までにトップページを整理・改良し、見やすい環境整備を行うことでアクセス数の増加とパナー広告の増加に努める。各部署により的確な更新を推進し、更新された内容をチェックすることにより、常に適正で最新の情報を提供できるよう指導を強化する。					

総合評価	5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	評価区分 <A~E>	B	妥当性 C 有効性 E 効率性
市内のインターネット環境が順次整っており、重要性が益々高まってきているので、見やすく分かりやすいホームページを作成し、情報発信の充実によるアクセス数の増加に努める必要がある				

平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	各所属が積極的にホームページの内容充実に取り組みるように、継続した指導と研修会の開催に努める					